

研究機関：広島大学

研究課題名	多施設共同乳癌データベースによる乳癌の悪性度評価に関する観察研究
研究責任者名	広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 講師 角舎学行
研究期間	2015年3月26日（倫理委員会承認日）～2031年3月31日
対象者	2010年4月から2030年3月の間に、広島大学病院乳癌外科および共同研究機関で治療を受けた乳がん患者。
意義・目的	乳がん研究に利用可能なデータベースは単施設で作成されており、多施設で利用可能なデータベースは存在しません。広島県内のがん診療連携拠点病院が連携して大規模な共同データベースを作成することにより、乳がんの悪性度評価、予後の把握が可能となります。研究結果を各施設へのフィードバックを行うことにより、広島県全体の乳がん臨床の向上を図ることを目的として、この研究を計画しました。

方法

本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。

カルテから使用する内容は背景因子（年齢、家族歴、被爆歴、検診受診歴など）、臨床検査所見、病理組織学的所見、画像所見、治療内容、治療有害事象、予後情報などです。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）

この研究のために集めたデータは、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを「データの二次利用」といいます。データの二次利用の際には、改めて倫理審査委員会で承認を受けてから使用します。

共同研究機関

県立広島病院、広島市立安佐市民病院、JA 広島総合病院、JA 尾道総合病院、
呉医療センター中国がんセンター

広島大学および共同研究機関で構成される解析チーム（研究責任者 角舎学行）が解析します。

試料・情報の管理責任者

広島大学原爆放射線医科学研究所腫瘍外科 講師 角舎学行

個人情報保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりすることなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

Tel : 082-257-5869

広島大学病院 乳癌外科 笹田伸介